3　入札書の提出場所等
⑴　入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所　〒950―3301 新潟市北区笹山3490　日本中央競馬会　新潟競馬場　総務課　ＴＥＬ025―259―3141
⑵　入札説明書の交付方法及び問い合わせ先　上記３の⑴の場所において交付する。
⑶　入札説明会の日時及び場所　令和２年５月１日（金）14時00分　新潟競馬場　大会議室
⑷　入札、開札の日時及び場所　令和２年５月22日（金）14時00分　新潟競馬場　大会議室
4　その他
⑴　契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨
⑵　入札保証金及び契約保証金　免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加に必要な資格のない者の提示した入札書及び入札条件に違反した入札書は無効とする。また、落札業者が契約締結までの期間に競争入札参加停止措置を受けた場合は、本入札に関する一切を無効とする。
⑷　契約書の作成の要否　要
⑸　落札者の決定方法　上記２の要件を満たした業者であって、本会が作成した予定重量以上かつ最高重量で、有効な入札を行った者を落札者とする。
⑹　本入札に参加する者は、予め「日本中央競馬会物品等入札心得」を熟覧し、承諾したうえで入札しなければならない。
5　Summary
⑴　Official in charge of contract : Yuichi Goto Deputy General Manager of the Niigata Racecourse of Japan Racing Association.
⑵　Classification of the products to be Procured : 10
⑶　Nature and quantity of the services to be required : Original Gold Product.
⑷　Delivery period : Until 17 July 2020.
⑸　Delivery place : Niigata Racecourse
⑹　Qualifications for participating in the tendering procedures : A, B, C or D.
⑺　Time limit of tender : By 2 : 00 p.m. 22 May 2020.
⑻　Contact point for the notice : General Affairs Section, Japan Racing Association, Niigata Racecourse, 3490, Sasayama Kita-ku, Niigata-shi, Niigata-ken 950―3301 Japan TEL 025―259―3141

入札公示

公募型プロポーザル方式に係る手続開始の公示（建築のためのサービスその他の技術的サービス（建設工事を除く））

次のとおり技術提案書の提出を招請します。
令和２年４月２日
首都高速道路株式会社
代表取締役社長　宮田　年耕
◎調達機関番号　420　◎所在地番号　13
1　業務概要
⑴　品目分類番号　42
⑵　業務名　（改良）都心環状線（日本橋区間）の更新における神田橋から呉服橋間の地下構造等の構造及び施工法検討
⑶　業務内容　本業務は、都心環状線（日本橋区間）の更新における神田橋から呉服橋間の地下構造、既設上部工補強、仮受橋脚の構造検討、概略・概算・修正設計、近接影響検討及び施工法検討を実施するものである。主な作業内容は次のとおりである。
①　地下躯体の概略設計
②　地下躯体構築施工法検討
③　既設上部工補強概算設計、仮受橋脚修正設計及び施工法検討
④　近接影響検討
⑤　関係機関協議資料作成
⑷　履行期間　契約締結日の翌日から520日間
⑸　その他
①　本業務は、提出された参加表明書及び技術提案書を審査した結果、技術提案書の評価点が最高の者であり、かつ、業務規模として定めた金額の範囲内で有効な見積書を提出した者を契約の相手方として特定する公募型プロポーザル方式（標準タイプ）の対象業務である。
②　本業務は、見積等を電子入札システムで行う対象業務である。ただし、電子入札システムによりがたいものは、契約責任者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。また、紙入札の承諾に関しては下記４⑴に掲げる事務の担当部局に紙入札方式参加承認申請書（電子入札留意事項様式第１）を提出するものとする。
③　その他については、電子入札留意事項によることとする。
2　競争参加資格
⑴　首都高速道路株式会社契約規則実施準則（平成23年準則第１号）第73条の規定に該当しない者であること。
⑵　首都高速道路株式会社における2019・2020年度競争参加資格の「トンネル設計」の認定を受けている者であること。
⑶　参加表明書の提出の日から契約の相手方の決定の日までの間において、競争に参加しようとする者の間に、資本関係又は人的関係がないこと（詳細は「資本関係・人的関係がある者同士の競争参加制限について（https://www.shutoko.co.jp/business/bidinfo/data/kanke_seigen/）」に記載）。なお、上記の関係がある場合に、辞退する者を決めることを目的に当事者間で連絡を取ることは、調査・設計請負現場説明書の説明事項１⑽イの記載に抵触するものではないことに留意すること。
⑷　業務実施上の条件
①　法人に必要とされる業務の実績　当該業務に参加希望する法人は、2010年度以降に都市部（ＤＩＤ※1）において、非開削工法により構築される２車線以上の幅員を有する道路トンネル（矩形）の実施設計※2又は概略設計※3を完了した業務実績、及び都市部（ＤＩＤ※1）における４車線以上の幅員の道路橋について、鋼上部工及び鋼製橋脚を上下部一体の解析モデルを用いて、動的解析による耐震照査を含む実施設計※2又は概算設計※3を完了した業務実績を有すること。なお、上記業務実績については同一業務であることは求めない。なお、当該実績について、首都高速道路株式会社が発注した業務においては調査・設計業務成績評定通知書によって通知された業務評定点（総合評定点）が60点未満のものを除く。
※１　ＤＩＤとは、人口集中地区のこと。人口集中地区とは、市区町村の境域内において、人口密度の高い基本単位区（原則として人口密度１平方キロメートル当たり4,000人以上）が隣接し、かつ、その隣接した基本単位区内の人口が5,000人以上となる地域。
※２　実施設計とは、次のいずれかの業務をいう。
・首都高速道路株式会社における「実施設計」業務
・国土交通省における「詳細設計」業務
・その他発注機関における国土交通省の「詳細設計」と同等の業務
※３　概略設計及び概算設計とは、次のいずれかの業務をいう。
・首都高速道路株式会社における「概略設計」及び「概算設計」業務
・国土交通省における「予備設計」業務
・その他発注機関における国土交通省の「予備設計」と同等の業務
②　予定管理技術者に必要とされる要件
イ　技術資格　技術士［建設部門（トンネル）］又はＲＣＣＭ（トンネル）
なお、外国資格を有する技術者（わが国及びＷＴＯ政府調達協定協約国その他建設市場が開放的であると認められる国等の業者に所属する技術者に限る。）については、あらかじめ技術士相当又はＲＣＣＭ相当との国土交通大臣認定（総合政策局建設市場整備課）を受けている必要がある。
ロ　業務実績　2010年度以降に完了した、以下に示される同種又は類似業務について、１件以上の実績を有さなければならない。なお、当該実績について、首都高速道路株式会社が発注した業務においては調査・設計業務成績評定通知書によって通知された業務評定点（総合評定点）が60点未満のものを除く。
同種業務：非開削工法により構築される２車線以上の幅員を有する道路トンネル（矩形）の実施設計※2又は概略設計※3
類似業務：２車線以上の幅員を有する道路トンネル（矩形）の実施設計※2又は概略設計※3（同種業務を除く。）